

令和3年度 事務事業評価シート（1）

[令和2年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	文化芸術推進事業			事業番号	008-028-1
担当部署名	文化観光	局	文化	部	文化 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		有	取組の方向性	②「堺アーツカウンシル」などを活用した文化芸術の振興			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9	
		有	取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	第2期堺文化芸術推進計画					
3	事業開始年度	令和 3 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	文化芸術基本法、自由都市堺文化芸術まちづくり条例					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市内外の市民、美術・音楽愛好者 7,000人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市が所蔵する美術作品の展示会、公募美術展や音楽コンサートなどを実施することにより、市民の文化芸術の鑑賞及び発表の機会を創出する。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>○堺市所蔵作品管理活用 堺市が所蔵する美術作品を適切に維持管理する。そして年1回、所蔵美術作品展を開催する。 令和2年度は四代田辺竹雲齋展及びミュシャ生誕160年記念の展覧会を開催。</p> <p>○堺市展 (年1回) 市内外から広く美術作品を公募し、審査後、入賞・入選作品の展示会を開催する。 令和2年度は、第74回を実施した。</p> <p>○VIEW21コンサート (年6回) 高層館21階展望ロビーで2か月に1回、堺新進アーティストバンクに登録されているアーティスト等のコンサートを開催する。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、通常のVIEW21コンサートは1回しかできなかったが、大阪交響楽団と連携し、ミニコンサートを2回実施した。</p>
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業務の受注者
10	公民連携・協働事業	四代田辺竹雲齋展について、さかい利品の社と共催で開催した。

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標	堺市の文化的環境の向上				
	当該目標を設定した理由	市民の文化芸術の鑑賞・発表の機会を充実させることが、堺市の文化的環境の向上に繋がると考えるため				
	目標に対する実績	令和元年度市政モニター調査で、堺市の文化的環境に「満足している」「ほぼ満足している」と答えた方 67.5%				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
	所蔵美術作品展、市展など実施事業の入場者	人	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
			目標値	7,000	9,000	7,000
			実績値	7,469	11,948	
達成率	107%	133%				
	当該指標を選定した理由	より多くの方に事業参加いただくことが、市民の文化芸術の鑑賞、発表する機会の充実に繋がると考えるため				
	目標値の設定根拠・算出方法	実施事業（所蔵作品展、堺市展等）の入場者。令和2年度はミュシャ生誕160年を記念し、特別に展覧会を実施したため、令和3年度は目標値が減少している。				

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	文化芸術推進事業	事業番号	008-028-1
-------	----------	------	-----------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	決算	決算	予算	決算	予算	
事業費 (a)	27,228	23,688	28,334	22,054	20,301	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他（助成金・協賛金）			4,730	500	140
	受益者負担金(使用料、手数料等)			772	205	250
一般財源	27,228	23,688	22,832	21,349	19,911	
14 人件費 (b)	7,500	7,450	7,600	7,600	15,980	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	34,728	31,138	35,934	29,654	36,281	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	会計年度任用職員報酬	2,390	2,390	所蔵作品展募集・運営委託経費	2,872	2,167	
		2,566	2,566		4,219	4,219	
	期末手当	482	482	会場借上料	1,752	1,752	
		482	482		981	981	
	謝礼金等	997	997	消耗品費	366	366	
		1,073	683		345	345	
	保管料（美術作品）	6,389	6,389	保険料	221	221	
		6,400	6,400		290	290	
	堺市展開催募集・運営委託経費	2,726	2,726	その他	3,859	3,859	
		3,150	3,150		795	795	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 所蔵美術作品・堺市展、VIEW21等の入場者	人	7,035	11,041
② 上記①にかかる年間経費	千円	31,138	29,654
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	4,426	2,686
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和2年度については、新型コロナウイルス感染症対策のため、VIEW21コンサートや堺市展について、中止や開催期間の短縮を行ったことから来場者が大幅に減少した。一方、さかい利品の杜で開催した所蔵美術作品展（四代田辺竹雲齋展）が話題を呼び来場者数が多かったこと、またミュージア生誕160年記念の企画展を実施したことにより、全体として実施事業の来場者数が増加し、一人当たりの経費が大きく下がった。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 さかい利品の杜で開催した展覧会で多くの来場者を集めるなど、市民の文化振興を図るとともに、観光誘客に繋げることができた。特に四代田辺竹雲齋展は、テレビ番組の特集にも取り上げられ、堺市が誇る文化資源である「竹工芸」の魅力を改めて市内外に広く発信することができた。また、堺市展は、市民等に文化芸術の発表や鑑賞の機会を創出し、文化館の来場者増加にも繋がるなど文化振興に寄与している。